

県北農業研究所に課された課題

県北農業研究所 岡島 正昭



20年程前だったと思うが、東北地域農業機械試験研究現地検討会が本県で開催され、宮古～久慈地方の畑作地帯を視察していただいた。そのとき、「畑作の研究は岩手県におまかせする。」何故？「このくらい開発の可能性のある土地は他にないよ。いずれ開発されるだろうから」という話であった。まさにそのとおりで、現在県北部には国、県営等の事業で開発された広大な土地がある。

国際化と云われて久しいが、農業も例外ではなく、国外・国内との競争の時代である。また、最近の消費者の動向は、生産者の顔が見える安心して食べられる農産物を強く望んでおり、県北畑作地帯にはそれに応える農産物を生産できる要素は十分備わっていると考える。

土地、耕地、有機物という資源を生かした畑作を主体とした県北農業をどう構築するかが我々に課せられた大きな課題である。そういう意味で、農業試験場県北分場、園芸試験場高冷地開発センターおよび蚕業試験場一戸分場を統合し、新しく県北農業研究所が設置された意義は大きく、我々はその課題解決のためできるかぎりの努力をする所存である。

岩手県農業研究センター—県北農業研究所

県北農業研究所は、平成9年4月1日に九戸郡軽米町大字山内に新設された。

総務課は事務職員2名と技能職員3名計5名、営農技術研究室は研究員4名、産地育成研究室は研究員5名、やませ利用研究室は研究員4名で、他に県北農業研究所に常駐している専門技術員2名がおり、所長および次長を合わせると総勢22名である。



農業研究センター—県北研究所

営農技術研究室：県北地域の条件に適合する農業機械、作業技術、土壌肥料、病虫害防除などの新技術開発や、本センターや国・他県等で開発された新技術の地域適合性や組み立て実証試験を行う。当面とくに重点的に取り組む試験は、1. 県北開畑地帯での早期熟畑化、2. 野菜・畑作物等の機械化栽培体系の確立などである。

産地育成研究室：県北やませ地帯や高冷地に適応する野菜・花きなどの品目、品種等の選定や、栽培法を明らかにする。また、専門技術員や農業改良普及センターと連携しながら、現地農家に入って産地の育成を支援する。現在とくに重点的に取り組んでいるのは、キャベツを中心とした機械化畑作体系の確立に関する試験と野菜・花きを取り入れた農家経営の実証である。



中山間地域総合整備事業「釜石地区（一戸町）」
—県営— 畑圃場造成工事（表土扱い）

やませ利用研究室：県北やませ地帯に適する水稻品種の育成選抜とやませを克服する栽培法や、大豆、麦、新需要穀類などの品種選定や栽培法を研究。現在重点的に取り組んでいるのは、「かけはし」の稚苗移植法を中心とした栽培法と「かけはし」に勝る耐冷・高品質の県北向け水稻新品種の育成である。



乗用型全自動移植機によるキャベツの定植

・岩手県農業研究センター開所式

7月14日、岩手県農業研究センター（北上市）の開所式を行う。開所式の様子は次号で紹介予定。開所により独自技術開発にますます拍車がかかる。

・センター土地提供者への施設説明実施

6月11日及び31日、農業研究センターへ土地を提供頂いた方々や近隣の皆さんへの施設説明会が行われた。初めて施設を見る方もあり、以前とは様変わりしてびっくりしたが、素晴らしい施設なので良かったとの声があった。また、県北農業研究所でも同様の説明会が6月10日に実施されている。



地権者への説明をする田中所長

**岩手県農業研究センター
開所記念講演会**

期 日 平成9年8月25日(月) 午前
場 所 北上市成田20-1 岩手県農業研究センター
講演内容 岩手県立農業大学校長 吉岡 裕 氏 (仮)「世界から見た農業研究」

平成9年度岩手県農業研究センター参観デーの開催案内

本部、畜産研究所、東北農業研究所において、下記のとおり開催します。是非お越しください。

本 部 (北上) 平成9年9月5日(金)～6日(土)
畜産研究所 (滝沢) 平成9年8月29日(金)～31日(日)
東北農業研究所 (軽米) 平成9年9月18日(木)

また、平成9年8月29日(金)～31日(日)に、岩手産業文化センターにて開催される第52回岩手県全国農業機械実演展示会協賛行事として、農業研究センターの紹介・展示・相談コーナーを設けますので、どうぞお越しください。

7月行事予定

農業研究センター

- 11 シンポジウム「21世紀の日本農業技術」 東北 13:00～ 北海道
- 14 開所式 北上市
- 15 東北農業試験研究推進会議野菜研究会 東北・園芸 13:30～
山形県酒田市
- 17 東北地域農林水産業研究成果発表会 企画 9:30～ 山形県
全国農業関係試験研究場所長会議 (～18日) 企画 9:00～
熊本県
- 18 東北農業試験研究発表会 企画 山形県
- 23 東北農業研究所開所式 東北 11:00～ 東北農業研究所
りんご栽培研修会 園芸 13:30～ 研究センター
普及員技術向上研修 (～24日) 園芸 研究センター他
- 24 環境保全型農業現地検討会 環境 11:00～ 研究センター他
- 29 国際青年の村 企画 9:30～ 研究センター
- 8月 全国農業関係試験研究場所長会議現地検討会 (園芸部会)
- 5 石川県 企画経営情報部
- 8月上旬 3県農業関係試験研究機関庶務部長・庶務担当者会議
秋田県 総務部
技能員研修会 研究センター 総務部
東北農業試験研究推進会議本会議 東北農試 企画経営情報部

- 20 地域重要新技術開発促進事業現地検討会 福島県 生産環境部
園芸学会東北支部研究発表会 秋田県 園芸畑作部
8月中旬 東北農業試験研究推進会議 (畜産研究会) 青森県 畜産研究所

病虫害防除所

- 10 航空防除実施確認書の取り交わし 10:30～
胆江地域共済組合 P.M.県南航空防除協議会
社保算定基礎届事務説明会 13:00～ 北上市民会館
- 11 高性能無人ヘリ打ち合わせ
- 14 企画会議 10:00～12:00 農研センター (予定)
- 16 平成8年度農薬適正使用推進対策事業成績検討会 (～17日)
10:00～ 農水省
遠野・沿岸地方航空防除推進協議会
- 24 環境保全型農業総合推進事業中間現地検討会 (～25日)
大船渡市海楽荘
- 28 病虫害防除対策会議農政局
- 29 情報作成会議
- 30 予察会議
- 31 病虫害発生予察情報発行

**農業・農村情報を
ファックスで提供中**

<提供情報> 農作物の栽培技術、病虫害発生予察、気象、地域情報など
<FAX番号> 0197 (68) 4501
<利用方法> 上記にファックスから電話をかけて、音声案内に従って番号を入力する。

IBCラジオ農業最前線放送予定

月～金 午後0時55分～

- 7/10 花の鮮度保持について
生産環境部 石川美佳子
- 7/14 果菜類中後期の管理について
園芸畑作部 高橋正広
- 7/15 夏期の桑園害虫防除について
園芸畑作部 鈴木繁実
- 7/16 ストックの育苗・定植について
園芸畑作部 阿部 潤
- 7/17 スターチスの秋冬切栽培技術
園芸畑作部 高橋寿一
- 7/21 稲作における環境問題 (ガス)
生産環境部 伊藤美穂
- 7/22 稲作における環境問題 (水質)
生産環境部 伊藤美穂
- 7/23 農薬の残留基準①
生産環境部 築地那晃
- 7/24 農薬の残留基準②
生産環境部 築地那晃
- 7/28 傾斜地における草地造成・改良技術
～31 畜産研究所 外山研究室 村上勝郎
- 8/7 岩手県内の水稻直播栽培の取り組みについて
企画経営情報部 村上和史

「おはよう今日も元気で」内容

午前6時50分～

- 7/11 水稻の水管理と追肥
農産部 一守貴志
- 7/18 全国和牛能力共進会に向けて (種山)
畜産研究所 大宮 元
- 7/25 ユリのプレルーティング技術とボックス栽培
園芸畑作部 阿部 潤
- 8/1 野菜の病虫害防除
生産環境部 石川佳子
- 8/8 農業研究センターにおける「マーケティング研究」の紹介
企画経営情報部 星野桂樹
- 8/15 寒さに強い水稻品種の開発
農産部 菅原浩視

